

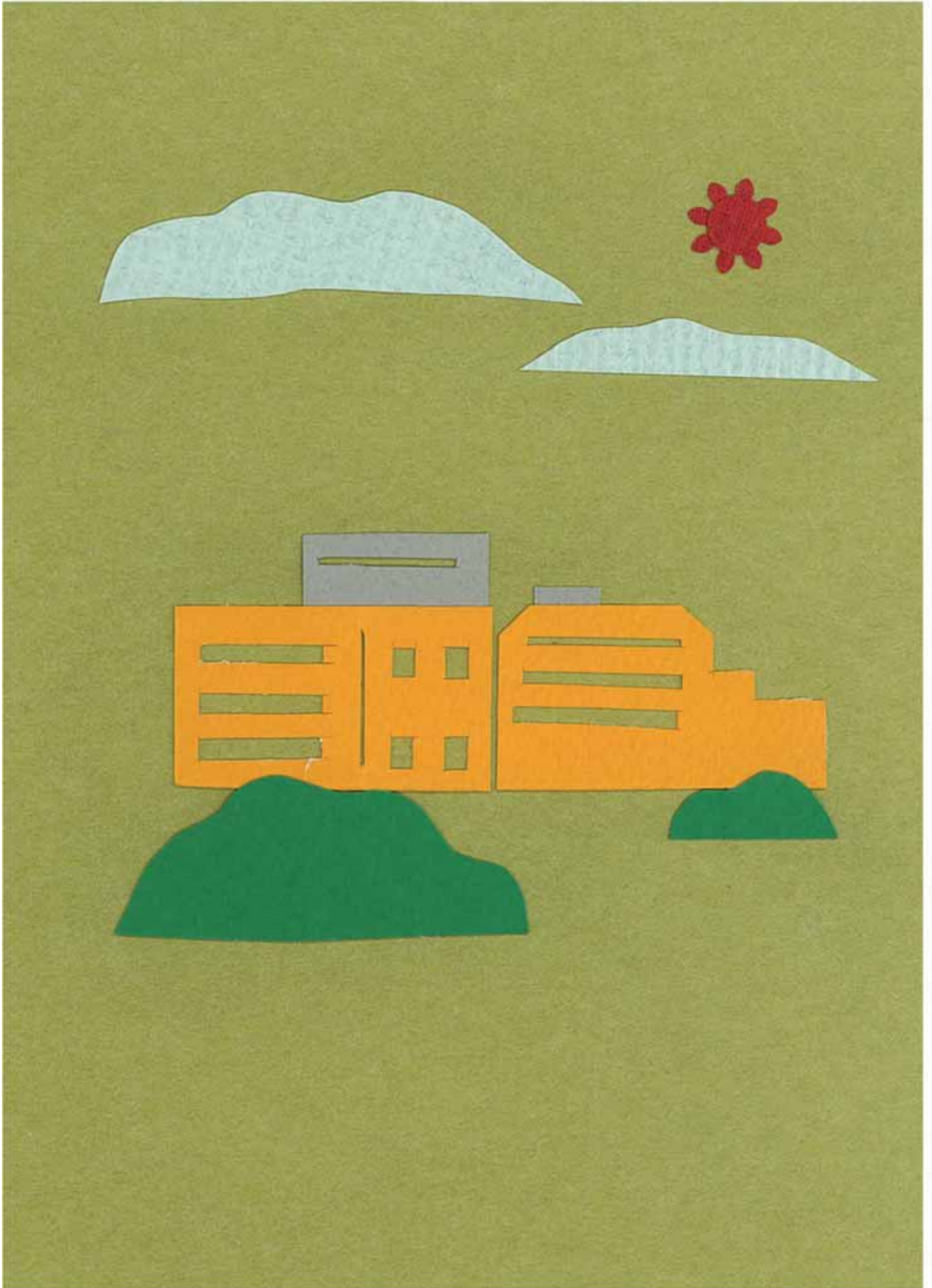
「おつるさん」がいく

さく/しみず たくと



おお
大きなやまのふもとに

ちい びょういん
小さなつるつる病院がありました。



つるつる^{びょういん}病院にはおつるさんという

おばあちゃんが^{にゅういん}入院していました。

おつるさんは、^{さいきん}最近の^{わす}できごとを忘れてたり、

あたらしいことをおぼえることが^{にがて}苦手です。

^{びょういん}病院では^{にんちしょう}認知症といわれています。

おつるさんは、トコトコ^{ある}歩くので

「トコトコ^よばあちゃん」と呼ばれていました。



^{ひさま}
お日様がでていと、

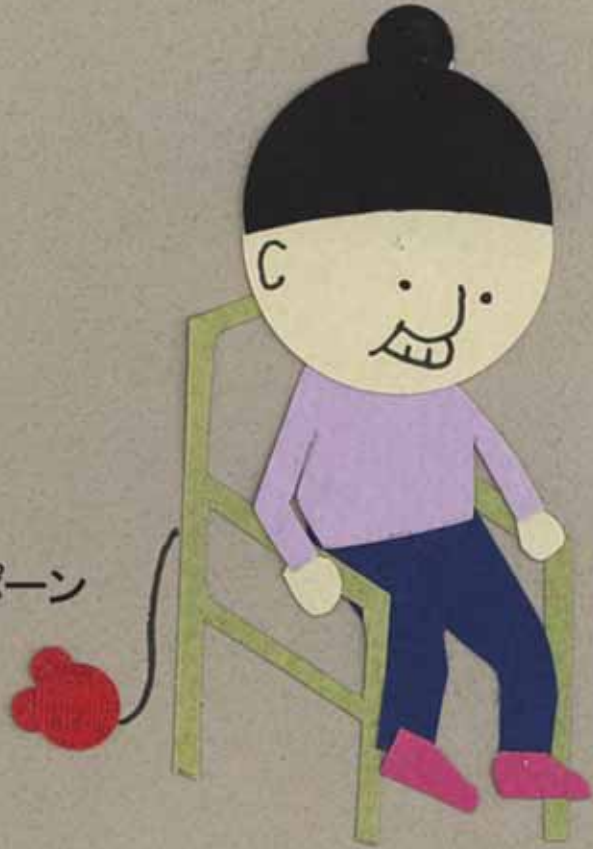
ぼーっとしていてトコトコばあちゃんは^{しず}静かです。

^{ひさま}
お日様がさよならすると、

トコトコばあちゃんはソワソワソワ。

そして…。

ピンポーン



トコトコばあちゃんがおきました。

^へ ^や ^{なか}
お部屋の中を トコトコトコ。

トットコ、トットコ、トコトコトコ。

^{ろうか}
廊下にててから トコトコトコ。

トットコ、トットコ、トコトコトコ。



「よいしょ、よいしょ、^{きょう}今日はたくさんだ」

トコトコばあちゃんは、^{じぶん}自分の^{へや}部屋からも、
おとなりの^{へや}部屋からも^{あつ}ゴミを集めてきます。

トコトコばあちゃんが^{よなか}夜中に^{あつ}ゴミを集めてまわるので、
みんなこまっています。

「これじゃ^{ねむ}眠れないよ」

「^{あさ}朝まで^{ねむ}眠れるように^{くすり}お薬をためそうか」

ガサガサ



ある夜、あたらしい看護師さんは

トコトコばあちゃんの記録をみていました。

トコトコばあちゃんは

どんな人だったのかな？

なにが好きだったのかな？

なにをしていたのかな？

ふむふむふむ…。

「掃除の仕事をしていたのか！」

…あっ！！

あっ！！



つぎ ひ かんごし
次の日、看護師さんはトコトコばあちゃんに

ロビーの^{そうじ}掃除^{ねが}をお願いしました。

トコトコばあちゃんはきれいに^{そうじ}掃除^{ねが}をしてくれました。

ピカピカピッカ、にっこにこ。



トコトコばあちゃんは夜ぐっすり眠れるようになりました。

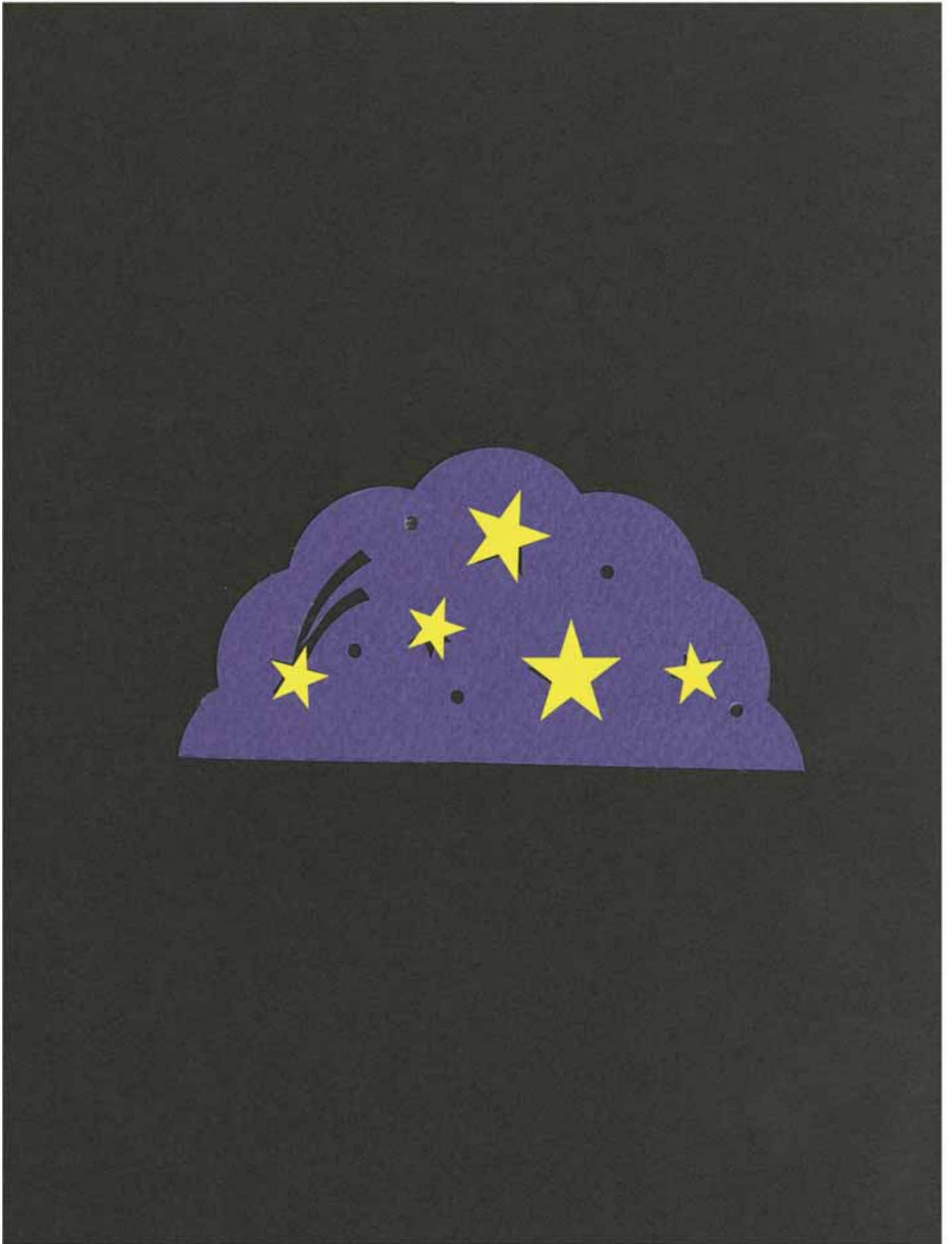
夜中にトコトコする音は聞こえません。

その後、おつるさんはみんなから

「ピカピカばあちゃん」と呼ばれています。

今日もピカピカばあちゃんの仕事が終わりました。

おやすみなさい。





鶴巻温泉病院

DST(Dementia Support Team)委員会

鶴巻温泉病院 認知症サポート（DST）委員会の公認
キャラクター「おつるさん」。

認知症サポート委員会では、2017年 認知症ケアに関する啓蒙活動の一環として、この絵本を作成しました。

清水 拓人（作業療法士）作・画